



さ ば が わ 佐波川だより

vol.18 R6.7.17



小学生と水質調査を実施しました

令和6年6月17日(月)、山口市立島地小学校3, 4年生の児童9名と佐波川の水生生物調査や水質試験などの水質調査を実施しました。



生物を採集中

石の裏に生物が隠れているよ。どんな生物がいるかな？



捕まえた生物を、
・きれいな水にいる生物
・少しきれいな水にいる生物
・汚い水にいる生物
に分類しよう。



水質に応じて生物を分類



パネル学習

河川に棲む生物について、パネルを使って学習しています。



調査結果は、次のページ

令和 6年度の調査 実施日 令和 6年 6月 17日

種類	1	2	3	4	5
カワサツグ		2	1		3
ヒラカサグ		6	5		7
ナホトビウ					5
マホトビウ					0
アサギ	2				2
ヘビシ					0
フス		6			8
ヤブ					9
コシ					0
コシ	3		1		4
コシ	6	5	3		14
コシ				5	14
コシ	7	7	9		18

出現した生物の欄に○をつけます。特に多いものに●をつけます。

上段の生物の生息数が多いほど、「きれいな水」

きれいな水、ややきれいな水、汚い水には、それぞれを代表する生き物（指標生物）が生息しており、指標生物の生息数の結果から川の状態が分かります。

調査の結果、調査地点では「きれいな水」となりました。前回調査に引き続き、きれいな水だったので水質が保たれていることが分かりました。

パックテストは簡易な水質調査です。水の汚れを示すCODや酸性アルカリ性を示すphを調査します。

COD調査では「きれいな水」となり、ph調査では生物の生息に適した中性を示しました。



調査結果：佐波川（島地小前）は「きれいな水」でした！



山口河川国道事務所では、毎年佐波川各所で、「水生生物調査やパックテストを用いた河川の水質の評価」、「地元小学校等を対象に環境啓発活動を行うこと」を目的として、水質調査を実施しています。環境教育の支援を行うことで環境問題への関心を高めてもらい、河川愛護の意識の醸成することを目的としています。山口河川国道事務所では、今後も河川環境を保全するため、このような取り組みを続けていきます。

山口河川国道事務所の事業について詳しくはホームページをご覧ください。



<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

Xで事務所情報を配信しています。

https://twitter.com/mlit_yamaguchi



佐波川の日々の情報はこちらのXで配信しています。

https://twitter.com/mlit_sabagawa

